

【 C 図形 教材の系統表 】高学年

学年		6 年	
学期		1 学期	2 学期
単元		対称な形	拡大図と縮図
ねらい		対称な図形の観察や構成を通して、その意味や性質を理解し、図形に対する感覚を豊かにする。	拡大図と縮図の観察やかくことを通して、拡大図、縮図の意味や性質について理解し、図形の理解を深め、図形に対する感覚を豊かにする。
学ばせたいこと	中心となる考え	○対称的な形と対称の軸の意味について理解する。 ○点対称な形と対称の中心の意味について理解する。	○拡大図、縮図の意味や性質について理解する。 ○辺の長さや角の大きさを用いて、拡大図、縮図のかき方を理解する。
	用語	線対称, 対称の軸 点対称, 対称の中心	拡大図, 縮図, 縮尺
関連教材		4 年「垂直・平行と四角形」 5 年「合同な図形」 5 年「正多角形と円周の長さ」	5 年「合同な図形」 6 年「比と比の値」
意識させるキーワード		○対称的な形では、対応する点をつなぐ直線は、対称の軸と垂直に交わる。 ○点対称な形では、対応する辺の長さは等しくなっていて、対応する角の大きさも等しい。	○対応する角の大きさがそれぞれ等しく、対応する辺の長さの比が等しくなるようにもとの図を大きくした図を拡大図、小さくした図を縮図という。
筋道を立てて説明する		線対称な形の性質を基に対応する点の位置の決め方を考え、説明する。	拡大図、縮図のかき方を合同な図形を基にして考え、説明する。
まるごと活用		「線対称な図形の角の和と面積」 (教育出版上P113)	「宇都宮駅から日光に行くまでの時間は」 (教育出版下P31)
その他			